

# 三重とこわか国体代替大会 とこわか剣道大会開催



開 会 式



開会式であいさつをする岡田会長

令和3年11月21日（日）、伊賀市の「三重県ゆめドームうえの」で中止になった三重とこわか国体の代替大会として「とこわか剣道大会」が開催されました。

この大会は、国体出場予定であった選手の皆さんが、国体に向けた稽古を積んできた成果を披露する場として開催したもので、全国的な規模の大会を開催することが困難なため、新型コロナウイルス

令和3年11月21日（日）、伊賀市の「三重県ゆめドームうえの」で中止になった三重とこわか国体の代替大会として「とこわか剣道大会」が開催されました。

出場チームは、男子は、東海、近畿、北陸の各府県、女子は、三重とこわか国体に出場予定であった全国各ブロックの代表、そして、令和4年及び令和5年開催県の栃木、鹿児島を加えて、男女各12チームが参加しました。

試合は、4ブロックで予選リーグ戦を行い、各ブロックから勝ち上がった男女各4チームで決勝トーナメント戦を行いました。

三重県は、男女各2チームが出場し、これまでの強化稽古の成果を思う存分発揮して4チームとも決勝トーナメントに進み、男子は、優勝と準優勝、女子は、優勝と3位という輝かしい成績を収めました。

三重県剣道連盟

とこわか国体だより  
号外

令和4年2月

発行：三重県剣道連盟

（事務局）

〒514-0007

三重県津市大谷町152

大谷ハイム1-202号

Tel:059-226-5975

Fax:059-229-7407

## 選手たちの躍動

男子予選・準決勝



次鋒 井上 (三重A) 対 大内田 (鹿児島)



先鋒 吉川 (三重A) 対 沖 (和歌山)



副将 竹中 (鹿児島) 対 河合 (三重A)



中堅 小西 (三重A) 対 客野 (愛媛)



先鋒 楠 (静岡) 対 和田 (三重B)



大将 井上 (三重A) 対 山本 (和歌山)



中堅 二橋 (静岡) 対 糸島 (三重B)



次鋒 伊藤 (三重B) 対 楠田 (滋賀)



大将 山本 (福井) 対 玉置 (三重B)



副将 川嶋 (三重B) 対 吉田 (滋賀)



先鋒 海津 (茨城) 対 井上 (三重B)



先鋒 乗田 (三重A) 対 八木 (滋賀)



中堅 安田 (青森) 対 小林 (三重B)



中堅 八巻 (福島) 対 熊谷 (三重A)



大将 北林 (三重B) 対 有島 (鹿児島)



大将 若松 (福島) 対 西村 (三重A)

女子予選・準決勝

決勝 男子【三重B対三重A】



【男子】次鋒 伊藤 対 井上



【男子】先鋒 和田 対 吉川



【男子】副将 川嶋 対 河合



【男子】中堅 糸島 対 小西



【男子】大将 玉置 対 井上



【女子】先鋒 妹尾 対 井上

女子【福岡対三重B】



【女子】大将 徳留 対 北林



【女子】中堅 島添 対 小林

## とこわか剣道大会 試合結果



### <成年男子>

順位	チーム名
第1位	三重県A
第2位	三重県B
第3位	鹿児島県
第3位	福井県

### <成年女子>

順位	チーム名
第1位	三重県B
第2位	福岡県
第3位	茨城県
第3位	三重県A

## 強化練習報告

### 〈成年男女〉

国体強化副部長 西 尚正

祝 二三重県男女優勝！

中止になった三重とこわか国体の代替試合として開催されたとこわか剣道大会には、男女とも国体選手全員での2チームが出場させていただきました。僅差の試合もありましたが、選手それぞれが持ち味を発揮して、男子は優勝と準優勝、女子は優勝と二位の成績で、最高の結果を収めることができました。国体を来年開催する栃木県、再来年開催する鹿児島県をはじめ、全国から実力のある県が参加する中での男女優勝は立派なものであったと思います。

この成績を収めることができたのは、アドバイザーの船津先生、コーチの木和田先生による試合での技や心構え、準備運動の方法など、きめ細かな指導と前回までに報告した厳しい稽古をやり切った選手



の頑張りの結果であったと思います。さらに遠征での練習試合と合宿での強化練習を繰り返し、確実に力をつけていくのを肌で感じることができました。「稽古はうそをつかない」「努力は報われる」という使い慣れた言葉ですが、改めて実感させていただきました。

コロナ禍により国民体育大会が中止になりましたが、とこわか剣道大会を開催していただいた剣道連盟役員の先生方、剣道連盟事務局のみなさま、また大会運営にあたっていただいた方々、全国から審判に來た頂いた先生方など大会に関係していただいたみなさまには心より感謝申し上げます。みなさまのご尽力により素晴らしい時間を共有させて頂きました。本当にありがとうございました。

# 大会・稽古会を 振り返って

男子優勝 三重県Aチーム



先鋒 吉川 航輝

まず、とこわか国体の代替大会で無事優勝することができて、うれしい気持ちもありますが、ほっとした気持ちの方が大きいです。

栃木県から来て絶対に優勝しなければならぬというプレッシャーの中、強化に取り組んできました。初めは不安しかありませんでしたが、強化のメンバーの明るい雰囲気や先生方の熱いご指導もあり、ここまでやってこれました。約半年間、たくさんの先生方から

多くのご指導をいただきました。今度は私が中学校で大会、強化を通して学んだことを生徒に還元していきたいです。

次鋒 井上 諒

5年間の国体強化、また先月開催されたとこわか剣道大会が無事に終了し、目標としていた優勝を成し遂げることができました。

国体強化を通して、諸先生方からの熱いご指導や他県の選手との交流は、私の剣道人生において、貴重で中身の濃い時間となりました。国体は中止となりましたが、国体強化がなければこのような経験はできませんでした。5年間で得たことの経験を決して無駄にすることなく、今後の自身の剣道に生かしていきたいと思えます。

中堅 小西 大亮

三重とこわか国体代替大会を通して、多くの学びを得ることができました。新型コロナウイルスにより、様々な困難が生じましたが、チーム一丸となりそれを乗り越えました。稽古の積み重ねが、

大会結果につながったと思います。そこには、剣道連盟会長岡田一義先生、船津晋治アドバイザーはじめ、多くの先生方から頂いたご指導があったからです。

最後になりましたが、大会開催までに多くの方々にお世話になりました。この場をお借りして、お礼申し上げます。

#### 副将 河合 貞志

無事ここまで来られたことは、岡田先生や船津先生、濱田先生はじめご指導いただいた先生方、稽古をつけてくれた仲間や生徒たち、大会の運営や私達選手をサポート頂いた方々など、多くの支えがあったからということ、あの日、面金越しに皆さまを見ながら深く感じました。本当にありがとうございました。

今回学んだことのひとつに、素振りや切り返し、打ち込みといった地を練る稽古を地道に継続して取り組むことは、いくつになっても大切であることがありました。これからも身体と相談しながら、しつかり日々鍛錬を積んでいきます。

いと思います。

#### 大将 井上 史朗

5年前から国体強化が始まり、やるからには『強化を休まない』と決意し『間稽古』でしっかり練習し次の強化に向かいました。そして、都道府県大会で優勝と言う夢の様な結果を残す事ができました。

次は『とこわか国体優勝』に向かったのにコロナで警察官が稽古出来なくなり、新しく国体選手が決まり、みんなで一丸となって頑張つて稽古に取り組みました。そして、遠征の結果からも良い結果を残せると確信に変わったのも束の間『とこわか国体の中止』みんなて涙した事もありました。しかしながら国体実行委員会の皆様のおかげで『とこわか剣道大会』を開催して頂き5年間の成果を出す場をつくって頂きました。結果も優勝する事ができました。終わってみると嬉しさよりも三剣連関係の皆様への『感謝』しかありませんでした。本当にありがとうございます。

#### 男子準優勝 三重県Bチーム



#### 先鋒 和田 優人

まず初めに、アドバイザーの船津先生はじめ沢山の先生方、裏方として支えてくださった方々に御礼を申し上げます。

正直、国体の強化練習はとても厳しく、私は大阪体育大学に通っているため大阪から朝早くに出ないといけないことも辛く、サボろうかなと思ったことも多々ありました。しかし、稽古の雰囲気は良くみんな明るく話しかけてくれるため、国体強化を楽しみにしていた自分もいました。この国体強化

があつたからこそ、少しだけ全国で通用する選手に成長できたのかなと思います。

とこわか代替大会では三重県同士で決勝することが出来て正直ホッとしました。Bチームに落ちてしまったことも決勝で吉川君に負けたことも悔しかったですが、吉川君と一緒に剣道できて良かったです。

これから更に稽古に励み、「あの和田つて三重で一一緒に稽古してたんやで」と自慢できる選手にあと2〜3年くらいでなれるように頑張ります。

せつかく国体の強化でできた縁なので大事にしたいと思います。

#### 次鋒 伊藤 慎一郎

とこわか大会を振り返るにあたり、大会に向けてご指導していただいた先生方、大会の開催にご協力をいただいた全ての方に感謝を申し上げます。

とこわか大会、強化練習を通じて自分自身が目標や目的を持ち剣道に取り組むことの大切さを再認識しました。総監督の濱田先生、

アドバイザーの船津先生、木和田先生の指導には一つひとつに明確な意図があり、試合で勝つための技術が多く含まれていました。一つでも多くのものを吸収しようと考えながら稽古に励み、どうすれば強くなれるのか、試合で勝てるのかを今までもよりも深く考える機会となりました。充実した強化稽古、練習試合をする機会を与えていただき感謝しています。

今後は、とこわか大会を通して学んだ経験を活かして、さらなる技術向上と指導力の向上を目指します。次の目標に向かって「間稽古」を続けていきます。

**中堅 糸島 健太**

強化稽古は、船津先生の熱心な指導による実に理に適った厳しい稽古でした。

遠征、稽古を繰り返し自分の中に自信が芽生えました。

普段、自分はメンタルが弱く自分の実力が出せないことが多々ありますが、大会当日は、不思議と緊張はなく稽古してきた自信しかありませんでした。チーム三重全

ての人のおかげで、強化で養った力を最大限出せたと思っています。

最後になりましたが岡田会長をはじめ、船津アドバイザー、強化部の先生方、国体に携わっていただいた全ての方に感謝の気持ちでいっぱいです。

ありがとうございました。

**副将 川嶋 建史**

大会を開催頂きありがとうございました。

目指した結果につながったのは、船津先生、木和田先生、浜田総監督岡田会長はじめご指導頂いた先生方と一緒に稽古をしてきたメンバーのおかげと感謝しています。

強化では、当初追い込み等で自力を鍛え、遠征で試合感覚を磨くとともにチームワークを築き、本国体に向け他県の先生方からも貴重な指導を頂き非常に充実した稽古でした。

この大会・強化で学んだことを自身の糧とするともに地元へ伝え、今後も継続できるように努めたいと思います。

**大将 玉置 亮**

校務の関係で毎回参加することはできませんでしたが、ご寄付や県費で遠征や合宿をさせて頂いていることに感謝し、責任を感じて日々の取組をしてきました。

国体中止となり代替大会出場の要請を受けた時、出場機会を失った高校生の心中を察すると素直に喜ぶ気持ちにはなれませんでした。ただ出場するからには高校生の分も勝たなければなりませんし、剣道の中身も問われると思います。覚悟を決めて試合に臨みました。

最後に、指導陣・毎回出席し指揮を執って頂いた井上先生はじめ強化指定選手・大会運営委員等、お世話になった皆様方に心より感謝申し上げます。



**女子優勝 三重県Bチーム**



**監督 尾上 菜智**

とこわか国体代替大会は、選手達にとつて長期にわたり努力を重ねてきたものを発揮する場となり、開催を進めて頂いた関係者の方々には感謝の気持ちでいっぱいです。

三重Bチーム女子は、本国体では戦えないところ、チャンスをつとめ、強い精神力・気迫・粘り強さを出し、全力を尽くし素晴らしい試合運びをしてくれました。

試合は、先鋒の粘りから大将戦に繋げ、一戦一戦勝ち上がり、決勝戦では強豪福岡県に1対0で勝



利することができました。この大会を振り返って、生き生きと戦う姿を頼もしく思え、監督として選手3名に感謝の気持ちを伝えたいです。

### 先鋒 井上 彩花

とこわか国体に向け、船津先生をはじめ多くの先生方からご指導いただいたこと、全国トップクラスの選手と剣を交えることができ、今までにない経験をさせていただきました。

三重国体は中止となり残念でしたが、代替大会を開催していただき、今までご指導いただいた先生方、応援していただいた方、また、開催にあたり準備等していただいた方々へ感謝の気持ちでいっぱいです。

今後はこれまでの強化の経験を無駄にすることなく精進していきたいと思えます。

### 中堅 小林 みずづ

私は、三人目の出産前と出産後、三重国体の強化稽古に参加させていただきました。

国体中止の説明の時、目の前でたくさん先生方が泣いてみえました。今まで剣道が続けてきて、あんなに、先生方が泣いてみえる姿は初めて見ました。泣きすぎて話せない先生もみえました。その時、先生方の国体に対する思いの大きさを知りました。先生方には、試合に向けての気持ちの作り方や自分自身の悪いところをたくさんご指導していただきました。この経験を大切に、これからも頑張っていきたいです。三重国体に向けて準備や応援をしていただき、本当にありがとうございました。

### 大将 北 奈津子

強化稽古や遠征で多くの先生方にご指導いただき感謝しています。特に、船津先生には、多くのことを指導していただき、ありがとうございました。

国体が中止になり、多くの方のご尽力のもと、代替大会が開催されました。おかげさまで、私も大会へ出場することができました。尾上監督の助言で3人とも落ち着い

て試合をすることができ、井上と小林がつかないでくれた流れに伝えることができ、安堵の気持ちです。毎試合前には、濱田先生や栃木の佐藤先生、山田先生に助言いただいたことをもう一度見返し、自分らしい試合をすることができたと思います。最後になりますが、5年間強化稽古や遠征の準備をしていただいた事務局の方々と一緒に強化稽古を乗り越えたチーム三重の皆様へ感謝を伝えたいと思います。ありがとうございました。

### 女子三位 三重県Aチーム



### 監督 井上 美奈子

11月21日、とこわか国体代替大会が終わり、数年にわたり続けてきた国体強化も終了しました。選手の皆様、大変お疲れさまでした。

私は成年女子の監督として、強化に携わらせていただき、強化稽古の大変さ、国体が中止になった時の選手の落胆、そこからの代替大会に向けての頑張りを見てきました。本音を言えば国体で試合をさせてあげたかったという思いが未だにあります。

代替大会では男女ともに結果を残せたのも、指導してくださった先生方、大会実行委員の方々、そして、ご支援をいただいた三重県剣道連盟の会員の方々のおかげです。本当にありがとうございます。

心からお礼申し上げます。

### 先鋒 乗田 美紀

国体を通して、多くの方々に応援してもらい、支えられているということをとても実感しました。

約3年半の強化の中で、中々成果が得られないことや不安なことがたくさんありましたが、強化に

